

『静嘉堂研究紀要』 要綱

- ・公益財団法人静嘉堂は『静嘉堂研究紀要』を原則として年1回発行する。
- ・本紀要は、公益財団法人静嘉堂の所有する典籍や美術品に関する専門的研究の深化、事業活動の記録、他館等への当財団の研究活動の普及を目的とする。
- ・本紀要の編集および投稿原稿の審査（査読）については、静嘉堂文庫美術館館長、学芸員で構成される編集委員会が行う。
- ・本紀要には、当財団の所蔵品に関わる研究・資料紹介・修理報告、および美術館におけるシンポジウム・講演会での発表報告や財団の活動記録として重要なものを収録する。
- ・本紀要には、当財団職員が執筆した原稿を収めるものとし、その他当財団の依頼による外部研究者が執筆した原稿も収めることができる。
- ・投稿原稿は、館長、2名以上の編集委員による審査（査読）を経て、その結果に基づき編集委員会において掲載の可否を決定する。原稿の内容によっては外部研究者に委嘱して査読を行うことがある。

静嘉堂研究紀要 第二号

令和六年（二〇二四）三月三十一日発行

編集・発行

静嘉堂文庫美術館（公益財団法人静嘉堂）

〒157-0076 東京都世田谷区岡本2-23-1

制作 ニューカラー写真印刷株式会社

© Seikado Bunko Art Museum, 2024. Printed in Japan

The Bulletin of Seikado Foundation

Volume 2, 2024

On Three Fragments of the Annotations on the Lankavatara Sutra in the Seikado collection

Ichikawa Rie

Study of former owners of Buddhist sutras from Seikado collection – Takeshiro Matsuura and others in the Meiji era

Uraki Kenji

Renovation of exhibition space in the historical architecture that make both preservation and public use / Seikado Bunko Art Museum, Meiji Seimei Kan Building 1st floor Exhibition Gallery

Ohuchi Yasushi